



瓜生氏が運営する学校「パンガラップ(日本語で“夢”)」の子どもたち

SYDでは2004年から、貧しいため学校へ通うことができない、フィリピンのスカベンジャー(ゴミ拾いで生計を立てている人々)の子どもたちへの学資支援を現地法人CIF(クリエイティブ・イメージ・ファンデーション、代表: 瓜生敏彦氏)と協力しおこなっています。2007年度からは、大学に進学するスカベンジャーの青年たちへの学資支援も始めました。支援者の皆さまのおかげで、2018年度は47人の子どもたちと、4人の大学生に学資支援ができました。

※SYD(公益財団法人修養団)は、1906年に創立された社会教育団体です。

SYD子ども学資支援プログラム 報告

15年目は、
フィリピンの47人の子どもたちと、4人の大学生に学資支援ができました。

笑顔と夢を支えてくれてありがとう!

(支援者名敬称略)

☆カイヤ、クンパ
(5歳)



支援者: 中島郁雄(新潟県)

私は野菜を食べることが大好きです。そして学校のイベントでダンスや歌がある日は、早く学校に行きたくなります。

お父さんはゴミ山で私のために宝物を見つけてくれました。おもちゃのレジスターは、すごくうれしかったです。

☆マラテ、ハーシー L.
(10歳)



支援者: 北海道八雲町
「おやじの会」

☆アセナ、ミッシェル
(17歳)



支援者: 鈴木ファミリー
(福島県)

天国のお父さんが見てくれるので、お父さんにも私の支援者にも喜んでもらえるよう、みんなのお手本になります。

☆アルドリッチ、V
モンテネグロ(6歳)



支援者: 大崎ファミリー
(東京都)

お父さんはスカベンジャーをしているから家にごはんがない日もあるんだ。だからSYDからジョリビーのお弁当をもらった時、すごくうれしかったんだ。

☆タン、ユミ M.
(10歳)



支援者：匿名（神奈川県）

私にはお友だちがいっぱいいます。みんなと歌やダンスをすることが、今のいちばんの楽しみです。

☆ロースマリー、
ジョイ・バリデ (14歳)



支援者：青木弘子（埼玉県）

この前、初めてクラスで1番になりました。クラスメートは私より5歳も年下だけど、それでもとっても嬉しくて、本当かなって信じられなかったの。

☆ラモス、ジョン
レニエル M. (14歳)



支援者：久保田雛子・ことり
(群馬県)

僕は科学が好きなので将来はパイロットになりたいんだ。いつか自分の家族と僕の支援者を空の上に連れて行ってあげたいな。

☆キース ジャンティ
セレス (6歳)



支援者：聖隷クリストファー
中・高等学校るりだの会
(静岡県)

私のお父さんはゴミ山で働いているから、時々おもちゃを持って帰ってくるの。そしたら妹と遊べるからうれしいの。

☆オリンガイ、
ガイセル アン (17歳)



支援者：小川昭廣（北海道）

私の支援者は、とても長く私を支えてくれているので、いつか日本に行ってハグできたら幸せです。

☆キング ジェリー C.
トッカ (10歳)



支援者：和合（埼玉県）

SYDのみんなと遊園地のスターシティに行く日が毎年楽しみなんだ。いつか家族みんなを連れて行くのが僕の夢だよ。

☆サンダー ミッドウィン L.
セロン (11歳)



支援者：直井和子（広島県）

お休みの日に家族みんなと一緒にいると、僕は世界でいちばん幸せだって嬉しくなるんだよ。

☆アキラ、フリンズ
セル (7歳)



支援者：山野ファミリー
(イギリス)

僕は5人兄弟の2番目です。レゴブロックがパガラップの学校に寄付されたので、僕は毎日レゴをさわりに行ったんだよ。

☆ジェームス、エドウィン・
ハノラス (9歳)



支援者：NPO法人
東京ベルズ

去年は僕んちに、東京ベルズの人とSYDの人が泊まってくれたんだよ。ずっと手をつないでいたから、帰ってしまっただけで淋しかったんだ。

☆カルタノ、
カーヴィ アイラ (16歳)



支援者：両家優子（福岡県）

ジャーナリストにもなりたいし、歌手にもなりたんだけど、とにかく私のゴールは家族を支えられる大人になることです！

☆マリア、ジェニン
(18歳)



支援者：安仁屋聡、宮城 守、
山城 剛（沖縄県）

父が亡くなったあと、母は今まで以上に働いて私たち家族を食わせてくれています。いつか大きな家をプレゼントしたいです。

☆ベニティス、クリスティン
ジョイ (16歳)



支援者：高野修滋（愛知県）

目が見えなくなったお父さんだけど、いつも家族を笑わせてくれるからお父さんは私たちの光なんです。

☆パフロ、ハイティ
(16歳)



支援者：河本智世江・花蓮
(埼玉県)

SYDの招待で日本に行った時、初めて私の支援者と会えました。あの時の感動は何年経っても忘れられないの。

☆ニッカ ガーレン T.
サラビア (14歳)



支援者：安倍昌代（福岡県）

私はバドミントンやバレーボールを友だちとするのが大好きです。いつか私の支援者と会えたら一緒に遊びたいです。

☆エンクイリオ、
ネニータ B. (18歳)



支援者：河野美紀（東京都）

去年、日本のお姉さんたちが泊まりに来てくれてすごく楽しかったです。天国のアレックス兄さんも一緒にいるみたいでした。

☆フェシオル、アレキサンダー
アミオ (17歳)



支援者：修養団よぎつこ
倶楽部有志（関東）

僕は日本のアニメやマンガが大好きなんだ。いつか日本語で読めるようになったら嬉しいな！

☆アキュバン、ジェニー
ローズ (17歳)

私の支援者は長い間、私を支えてくれているので、いつか大人になったら直接お礼を言うのが私たち家族の夢です。



支援者：直井晋一郎 (広島県)

☆レコメス、マリー・ティフ (18歳)

私は小さな子どもが大好きです。いつか先生になる夢を叶えて、子どもたちと勉強したりスポーツしたりいっぱい笑ったりしたいな。



支援者：溝口久子 (埼玉県)

☆バリス、リーセル
アン A. (13歳)

お父さんは1日中玉子売りの仕事をしています。だからお母さんは玉子の料理が上手になった、と自慢しています。



支援者：高木ファミリー (三重県)

☆ダニエラ、M
サロンガ (8歳)

私は算数が得意です。日曜日には家族みんなで教会に行くのが楽しみなの。



支援者：江種宏泰 (広島県)

☆オルファ、アダン
ラファエル M. (15歳)

いつか家族みんなで遊園地で1日中過ごしてみたいな。もちろん僕の支援者も一緒だともっと嬉しいけどね！



支援者：川原雅代 (茨城県)

☆エレラ、ティクシー
アン R. (10歳)

去年、日本の高校生から手作りのティディベアをもらいました。前にお父さんがゴミ山から連れてきた子に兄弟ができて、とてもうれしかったの。



支援者：修養団東松山向上会 (埼玉県)

☆エンジェル、ポリタン (9歳)

私の宝物はゴミ山で拾ったお人形です。宿題が終わってお人形と遊ぶのが待ちきれません。



支援者：藤井優人里 (神奈川県)

☆ハミラン、バーガス (10歳)

いつか日本のお姉ちゃんたちが僕の家に泊まった時は楽しくて、ずっと居てくれればいいのってお願いしたんだ。



支援者：直井侑二郎 (広島県)

☆リベラ、ロイス クレア (18歳)

私は勉強よりも手仕事が好きなので、いつか好きなことで家族を助けられるように頑張ります。



支援者：匿名 (大阪府)

☆ペラレス、ロビー
ジェームス (16歳)

SYDのイベントで日本に行った時、もっともっと勉強しなきゃと感じました。支援者に僕のことを誇りに思ってもらいたいから。



支援者：出口 孝 (和歌山県)

☆ドゥソン、ヴェニス
アンジェリカ (12歳)

本をめくると私は幸せな気持ちになります。外国語はまだ読めないけれど、絵がきれいで夢中になっています。



支援者：中島康孝 (新潟県)

☆アナリサ、バーガス (10歳)

私は家族が大好きなので、離れるのがいやで時々学校に行きたくないけど、勉強するのは大好きです。



支援者：赤井ファミリー (北海道)

☆ケネス、キーアン、
ダドウロ (7歳)

僕はチキンカレーが大好きなんだ。7歳の誕生日の時、お母さんが作ってくれて2回おかわりしたよ。



支援者：志村和也・樹里・英虹 (東京都)

☆フリンセス、ジャネス、
フリバス (7歳)

お母さんはこの前天国に逝ってしまったので、いつか必ず先生になってお母さんを喜ばせたいです。



支援者：有島 剛 (福岡県)

☆サリナス、ソフィア
マリー S. (10歳)

去年、日本のお姉ちゃんが私に手紙を書いてくれました。それが私の宝物になりました。



支援者：出雲西高等学校
インターアクトクラブ (島根県)

☆キングディラン、D
ペビーノ (7歳)

僕は強いポリスマンになるのが夢なんだ。でもお母さんに叱られるのがいちばん怖いよ。



支援者：新井秀夫・幸子 (埼玉県)

☆バティリオ、エーシャ
レイ B. (14歳)

私は読書と絵を描くことが好きです。夢中になりすぎて時間を忘れるくらい大好きなんです。



支援者：修養団日立システムズ
五十鈴会・茨城地区

☆モレノ、ダフィニー P. (16歳)

私の支援者は、自分が病気の時も私を支えてくれました。愛と勇気の意味を私に教えてくれたんです。



支援者：奥村利孝 (愛知県)

☆ベンチュラ、
キャサリン F. (16歳)

私はおてんばってみんなに言われます。勉強もスポーツも男の子に負けたくないから、いちばんを目指しているの。



支援者：千木良佳亜 (香川県)



★バクサル、ジャン
アリソン M. (12歳)



私は歌とダンスが大好き。普段はシャイだけど、ステージに立つと大きな声でパフォーマンスするのよ。

支援者：鈴木彩日（福岡県）

★ルマパス、マイラ B.
(14歳)



学校の演劇で主人公をやった時は、すごく緊張したけど、私の支援者にも観てほしいって思いました。

支援者：榮枝泰子（高知県）

★ギバオ、ジョマリー E.
(15歳)



いつか日本という国を見てみたいよ。そしたらお母さんは、「もっと勉強していい人にならないとダメよ」って言うんだ。

支援者：梅田径子（埼玉県）

★フリオネス、アリッサ
ロリー (15歳)



SYDのイベントで、日本のロイヤルファミリーに会えたの。すごく優しくて、今も時々、夢じゃないかと思うくらい、とても感動しました。

支援者：山口博幸（岡山県）

★バラジャイ、アンジェリカ
ジョイス D. (19歳)



私の家族はとても貧しくて、1日なにも食べられない日もありました。勉強できることが嬉しくてたまいません。

支援者：匿名（神奈川県）

家の手伝いで、時々学校に行けないことがあります。いつか母を楽にしたいのが、いちばんの願いです。

★ムーアン、カサンドラ
メイ (18歳)



支援者：飯野ファミリー（東京都）

★バルミアノ、ライカ M.
(10歳)



私にはお父さんがいないけれど、家族が仲良しなので、私たちはいつも大きな声で笑っているのよ。

支援者：吉田スズ子（埼玉県）

★パナス、マリー
ジョイ R. (15歳)



私は身体が弱くて運動が苦手だけど、この前初めてバドミントンをして夢中になってしまいました。

支援者：岡部宣子（埼玉県）

4人の大学生たち

♡セタ、マリチュ
(20歳)



学校の先生になって大好きな子どもたちに囲まれている自分の姿を想像すると涙が出そうになります。支援者が私の人生の一部になって下さって幸せです。

支援者：嶋津桂子（埼玉県）
匿名（神奈川県）

♡パブラドル、エイプリル
ジョン P. (21歳)



昨年、僕の支援者がパヤタスに2度目の訪問してくれた時、こんなに長く支えて下さっていることに、改めて感動しました。僕はこの「愛」をさらに大きくして誰かの人生に「灯」を点す人になります。

支援者：古城門清則・澄子（広島県）
匿名（神奈川県）

♡トレンディノ、ジョージ
ローランド (18歳)



母はシングルマザーなので、僕が勉強を続けるのは無理だとあきらめていました。だからチャンスもらった時は、母と大喜びしたんです。このチャンスをムダにはしないと誓います。

支援者：高橋ファミリー（新潟県） 中島康孝（新潟県）
谷水美江（三重県） 谷水直樹（三重県）
高崎 實（千葉県） With YK（神奈川県）

♡パロー、ミラ アール S.
(19歳)



私の家族から高校生が出たのは初めてのことで、今こうして大学生として勉強しているのが夢のようです。一生懸命勉強して、いつか私の支援者や周りのすべての人たちに恩返しをしたいです。

支援者：藤本晴香（東京都） 植田絵理（兵庫県）
中田由夏（東京都） SYD役職員有志

★A Jのバヤタス・レポート★

※A J = パブラドル、エイプリル ジョン P. (SYDが支援している大学生)

《宝くじに当たった!?》

いつもの質素な夕食を終えると、母が突然「明日のお昼はモールに行ってチキンを食べるよ」って宣言したんだ。ここ数日、母はずっと上機嫌だった。別にいつもは不機嫌でわけじゃないんだよ。誰に対しても寛大で思いやりがあるし、僕のジョークにニコリともしない妹のシャンディに比べて、声をあげてよく笑ってくれるね。ただ、お行儀や教育に関してはかなり厳しくて、毎日の予習・復習を欠すとか、先生や友だちに対してのちょっとした愚痴も許さないし、家の手伝いをこまかそうものなら「誰が当番かい？」って眉間にシワが寄る。誰も叱らない日なんて滅多にないから、ここ数日の機嫌の良さに僕は本気で母は人生2度目の宝くじに当たったんだって確信したんだ！

今から10年くらい前、母は近所の売店で生まれて初めて買った宝くじで5千ペソ（約11,000円）当たった。そのお金でまず友だちからの借金を清算し、中古の安い携帯電話を手に入れた。残ったお金で僕とシャンディを連れて小さな食堂に行き、3人でチキンをむさぼり食べたんだ。あの時も「明日は食堂に行くよ」っていきなり言い出して僕とシャンディは理由も分からず大喜びしたんだ。

翌日、レストランでの食前のお祈りで母の上機嫌のワケ

が判明した。《神さま、ローズマリーに勉強の習慣をつけて下さってありがとうございます。クラスで1番の成績になっても今まで通り謙虚でありますように…》。お祈りの最中に僕はエッと声を上げ、同じくビックリ顔のローズマリーと目が合ってしまった。

先週、母はローズマリーの先生に呼ばれていた。今度はどの教科を頑張るように言われるんだろう、と身構えていたら「ローズマリーにはまだ話していませんが、クラスで1番の成績ですよ」と告げられた。2年前にやっと学校に通えるようになったローズマリーが1番だって…。僕らも感動で泣きそうだったけど、話しながら母が鳴咽し始めたもんだから僕は慌てて言ったんだ。

「外食するって急に言うから“宝くじ2度目の奇跡”かと思ったよ。そしたら母が鳴咽しながら言い放った言葉に僕らは大爆笑したんだ。「何言ってるんだい。宝くじに2度当たるより、ローズマリーがクラスで1番になる方が奇跡なんだよ！」

近所に住んでいたローズマリー（写真・左端）には出生証明書もなく親は教育に関心もなかった。だからSYDの協力で出生証明書を取得し、僕らの家に引き取り、12歳でやっと夢だった学校に通い始めたんだよ。▶



マリーデイブの1日

①



私はマリーデイブ18歳です。SYDの奨学生になって9年になります。私の家はとても貧しいけれど、家族はとても仲良しなので家の中はいつも笑い声が絶えないのよ。

②



父は時々人に頼まれて仕事をしていますが、安定した収入がありません。父も母も高校を出ていないので、両親の願いは子どもたちに教育を与えることでした。

⑤



出生証明書さえなかった私が、今こうして学校に通い勉強ができるなんて信じられません。皆さんのサポートと夢を諦めない強い気持ち、そしてこの笑顔で先生になる夢をいつか必ず叶えます。

④



母は、ジョリビー（ファーストフード店）で血洗いの仕事をしています。なので学校と勉強の合間に、洗濯、掃除、食事の準備など家事のすべてを私が引き受けています。

③



私は長女で、妹が2人、弟が1人います。家族の中から高校生になったのは私が初めてだったので、みんな大喜びでした。だからみんなの期待に応えられるよう一生懸命勉強しています。

支援金を 募集中!!

「学校に行くのが夢!」という子どもたちの願いをかなえるために、ぜひご協力をお願いいたします。

「子ども学資支援」は、18,000円で、1人の子どもが1年間学校に通える支援ができます。「大学生学資支援」は1人につき1年間で18万円必要となりますが、1口・18,000円から募集しています。

また、現地法人CIF（クリエイティブ・イメージ・ファンデーション：代表・瓜生敏彦氏）が運営する2つの学校「パンガラップ」（パヤタスとスモーキーにある）の「学校支援」も1口・10,000円（学生は1口・2,000円より可）から募集しています。2018年度は、計1,200,000円を支援しました。

支援者には、年に一度発行するこの「SYD学資支援プログラム報告書」を送付させていただきます。

支援方法：全国の郵便局から下記宛にご送金ください。

＜口座番号＞ 00140-6-670944

＜加入者名＞ 幸せの種まき献金

◆ 通信欄に「子ども学資支援」「大学生学資支援」または「学校支援」とお書きください。

詳しくは、SYD「子ども学資支援」係（TEL.03-3405-5441）または、**SYD** **検索** まで。

《お知らせ》フィリピンは初等教育6年間、中等教育4年間の6-4制で、アジアで唯一中等教育が4年間しかない国でしたが、2012年に施行された教育制度改革「K-12」により、他の国々と同水準の中等教育6年間（6-4-2制）となりました。

6-4-2制＝【6（Elementary）-4（Junior ハイスクール）-2（Senior ハイスクール）】

2018年度報告